

【初版】

(Japan Ice Hockey Federation)

J. I. H. F. OFFICIAL GAME SHEET **簡易版の記入マニュアル**



公益財団法人 日本アイスホッケー連盟

J. I. H. F. OFFICIAL GAME SHEET 簡易版の記入マニュアル

【初版】

1 はじめに

この簡易版のオフィシャル・ゲーム・シートは、地方大会の大会、競技運営、チームの出場人数の実情に合わせて作成したもので、あくまでも簡易版である。選手の出場記録、選手別のシュート数、選手得失点時の滞氷選手における滞氷選手の状況、ゴールキーパーの交代した時間や被シュート数などを記録する場合には、正式なオフィシャル・ゲームシートを使用するものである。

2 記入要領（表面）

(1) Event（大会の名称）の欄

①大会名を記入する。（記入例1）

(記入例1)

Event:
第78回 全日本アイスホッケー選手権大会

(2) Game No（試合番号）の欄

① リーグ戦など、試合数が複数になる大会には、あらかじめ試合の組み合わせに応じて、ゲームナンバー（試合番号）を定め、その番号を記入する。（記入例2）

(記入例2)

Game No.:
2

(3) Placeの欄（試合の開催地、競技場名）の欄

① 試合の開催地（または開催地の連盟）と競技場名を記入する。（記入例3）

(記入例3)

Place:
札幌、札幌市月寒体育館

(4) Date（試合の開催日）の欄

① 試合を開催した年月日(曜日)を記入する。（記入例4）

※ 外国のチームが出場している試合や大会の場合には、英語で記入してもよい。

(記入例4)

Date:
平成23年6月12日(土)

(5) Start（試合開始時刻）の欄

①試合開始時刻を記入する。（記入例5）

(記入例5)

Start:
13:31

(6) End（試合開始時刻）の欄

①試合終了時刻を記入する。（記入例6）

(記入例6)

End:
15:43

(7) Home Team(A)、Visiting Team(B)（ホームチーム名、ビジターチーム名）の欄

① Home Team(A)の欄にホームチーム名を記入する。（記入例7）

② Visiting Team(B)の欄にビジターチーム名を記入する。（記入例8）

(記入例7)

Home Team (A)
王子イーグルス

(記入例8)

Visiting Team (B)
日本製紙クレインズ

(8) No、Family and Given Name (選手の背番号、選手の氏名) の欄

- ① Noの欄に選手の背番号を記入する。
- ② Family and Given Nameの欄に選手の氏名(名字、名前)を記入する。
※ 選手の氏名を記入しない場合には、空欄のままにしないで横線(一)を記入する。また、Noの欄にも横線(一)を記入する。
- ③ キャプテンには、選手の氏名の右側に(C)を記入する。
- ④ アシスタント・キャプテンには、選手の氏名の右側に(A)を記入する。
- ⑤ ベスト・プレイヤーには、選手の氏名の右側に(BP)を記入する。

(9) Pos、Y-N、SoG (選手のポジション、出場記録、選手別のシュート数) の欄

① Pos (Position) の欄に選手のポジションを記入する。

- ・ゴールキーパーの選手には、GKを記入する。
- ・ディフェンスの選手には、Dを記入する。
- ・フォワードの選手には、Fを記入する。

(記入例9)

No.	Family and Given Name (+BP+C/A)	Pos
33	○ ○ ○ ○	GK
1	○ ○ ○ ○	GK
-	-	-
2	○ ○ ○ ○	D
3	○ ○ ○ ○ (A)	D
10	○ ○ ○ ○ ○ ○	F
13	○ ○ ○ ○	F
16	○ ○ ○ ○	F
4	○ ○ ○ ○ (C)	D
5	○ ○ ○ ○	D
11	○ ○ ○ ○	F
14	○ ○ ○ ○	F
17	○ ○ ○ ○	F
6	○ ○ ○ ○ (A)	D
7	○ ○ ○ ○	D
12	○ ○ ○ ○	F
15	○ ○ ○ ○	F
-	-	-

-

(10) Goals (得点) の欄

- ① #の欄に得点順(何点目の得点か)を数字で記入する。
 - ② Timeの欄に得点した時間(累計時間)を記入する。
第1ピリオド8分34秒は、08:34と記入する。
第2ピリオド12分34秒は、32:34と記入する。※1つのピリオドが20分間の場合
第3ピリオド12分34秒は、52:34と記入する。※1つのピリオドが20分間の場合
 - ③ Gの欄に得点した選手の背番号を記入する。
 - ④ A1の欄に第1アシスト選手の背番号を記入する。第1アシスト選手がいない場合には、横線(一)を記入する。
 - ⑤ A2の欄に第2アシスト選手の背番号を記入する。第2アシスト選手がいない場合には、横線(一)を記入する。
- ※ ペナルティ・ショットにより得点した場合も、通常の得点と同じように記入する。
※ ペナルティ・ショットを行い、ノーゴールとなった場合には、Timeの欄にペナルティ・ショットを行った時間(累計時間)、Gにペナルティ・ショットを行った選手の背番号、その他の欄には横線(一)を記入する。
→ (記入例10)の第3ピリオド16分33秒の記載を参照。
- ※ ゲーム・ウィニング・ショットにより有効な得点をした場合には、#の欄に得点順(何点目の得点)、Timeの欄にGWS、Gの欄に有効な得点をした選手の背番号を記入する。その他の欄には横線(一)を記入する。

※ 認定ゴールによる得点も、通常の得点と同様に記入要領に基づいて記録する。

(記入例10)

Goals				
#	Time	G	A1	A2
1	05:23	16	44	7
2	07:49	75	30	-
3	23:58	12	-	-
-	56:33	18	-	-
4	GWS	19	-	-

(11) Penalties (反則) の欄

- ① Timeの欄に反則をした時間 (レフェリーが反則を通告した時間) を累計時間で記入する。
 - ・試合終了後の反則には、60:00と記入する。 ※ただし、延長戦を行わなかった場合。
- ② Noの欄に反則を科せられた選手の背番号を記入する。
 - ※ チームにベンチ・マイナー・ペナルティが科せられた場合や、チーム・オフィシャルにペナルティが科せられた場合には、Noの欄にチームから指名され代行としてペナルティ・ベンチに入った選手の背番号に、” T ” の文字をつけて記入する。ただし、チーム・オフィシャルにペナルティが科せられた場合には、Noの欄には” T ” の文字だけを記入する。
- ③ Minの欄にその選手に科せられた反則の分数 (ペナルティタイム) を記入する。
 - ・マイナー・ペナルティの場合には、2を記入する。
 - ・ベンチ・マイナー・ペナルティの場合には、2を記入する。
 - ・メジャー・ペナルティの場合には、5を記入する。
 - ・ミスコンダクト・ペナルティの場合には、10を記入する。
 - ・ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの場合には、20を記入する。
 - ・マッチ・ペナルティの場合には、25を記入する。
 - ・ペナルティ・ショットの場合には、0またはPSを記入する。 ※反則の分数の合計には加算しない。
 - ※ ダブル・マイナー・ペナルティの場合には、同じ種類の反則であっても、2つのマイナー・ペナルティとして2行 (2段) にして記入する。 (2段) にして記入する。
- ④ Offenceの欄に反則内容 (反則名) を略語で記入する。
 - ※ オフィシャル・ゲーム・シートの裏面の略語表に記載されていない反則内容 (反則名) には、OTHERを記入する。

◎マイナー・ペナルティの記入例 (記入例11)

Time	No.	Min	Offence
01:56	15	2	TRIP

◎ベンチ・マイナー・ペナルティの記入例 (記入例12)

Time	No.	Min	Offence
02:06	126	2	TOO-M

※ Noの欄にはチームから指名され代行としてペナルティ・ベンチに入った選手の背番号にTをつけて記入する。

◎ダブル・マイナー・ペナルティの記入例 [同じマイナー・ペナルティの場合] (記入例13)

Time	No.	Min	Offence
03:14	13	2	HI-ST
03:14	13	2	HI-ST

◎ダブル・マイナー・ペナルティの記入例 [異なるマイナー・ペナルティの場合] (記入例14)

Time	No.	Min	Offence
03:14	13	2	ELBOW
03:14	13	2	ROUGH

◎ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例15）

Time	No.	Min	Offence
03:52	29	2	MISC

◎マイナー・ペナルティ+ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例16）

Time	No.	Min	Offence
04:39	17	2	CHE-B
04:39	17	10	MISC

◎2度目のミスコンダクト・ペナルティを科せられて退場した場合の記入例（記入例17）

Time	No.	Min	Offence
04:39	21	2	CHE-B
04:39	21	10	MISC
21:45	21	2	CHE-H
21:45	21	10	MISC

◎ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例18）

Time	No.	Min	Offence
04:57	37	20	THR-ST

◎メジャー・ペナルティ+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例19）

Time	No.	Min	Offence
05:18	16	5	CROSS
05:18	16	20	GA-MI

◎マッチ・ペナルティの記入例（記入例20）

Time	No.	Min	Offence
37:59	31	25	H-BUT

◎ピリオド終了後に反則を科せられた場合の記入例〔第1ピリオド終了後の場合〕（記入例21）

Time	No.	Min	Offence
20:00	27	2	ROUGH

◎試合終了後に反則を科せられた場合の記入例（記入例22）

Time	No.	Min	Offence
60:00	29	2	ROUGH

◎反則によるペナルティ・ショットの場合の記入例（記入例23）

Time	No.	Min	Offence
27:06	9	0	THR-ST

◎ペナルティ・ショット+ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティの記入例（記入例24）

Time	No.	Min	Offence
29:15	32	0	THR-ST
29:15	32	20	GA-MI

◎ ディレイド・ペナルティがウォッシュアウトされた場合の記入例（記入例25）

Time	No.	Min	Offence
32:17	11	-	HOOK

◎ チーム・オフィシャル(チームの役員)にゲーム・ミスコンダクト・ペナルティが科せられた場合の記入例(記入例26)

Time	No.	Min	Offence
38:49	T 20		L-BCH

◎ チーム・オフィシャル(チームの役員)にマッチ・ペナルティが科せられた場合の記入例(記入例27)

Time	No.	Min	Offence
38:49	T 25		FISTI

(12) Game Summary (合計) の欄

① G (Goal) の欄に両チームの各ピリオドの得点を記入する。また、その総合計をTOTALの欄に記入する。

Aはホームチーム、B：ビジターチームを表す。

・延長戦を行った場合には、OVTの欄に得点を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線（-）を記入する。

※ ゲーム・ウィニング・ショット（シュート・アウト）を行った場合には、得点したチーム（勝ちチーム）のGWSの欄に、ゲーム・ウィニング・ショットによる有効な得点として1(点)を記入する。失点したチーム（負けチーム）のGWSの欄に0を記入する。

② SOGの欄に両チームの各ピリオドのシュート数（相手チームのゴールキーパーがセーブしたシュート数と得点数の合計）を記入する。また、その総合計をTOTALの欄に記入する。(A:ホームチーム、B:ビジターチーム)

の合計）を記入する。また、その総合計をTOTALの欄に記入する。(A：ホームチーム、B：ビジターチーム)

・延長戦を行った場合には、OVTの欄にシュート数を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線（-）を記入する。

※ ゲーム・ウィニング・ショット（シュート・アウト）を行った場合には、得点したチーム（勝ちチーム）のGWSの欄に、ゲーム・ウィニング・ショットによる有効なシュート数として1(本)を記入する。失点したチーム（負けチーム）のGWSの欄に0を記入する。

③ PIMの欄に両チームの各ピリオドの反則時間（反則の分数）の合計を記入する。また、その総合計をTOTALの欄に記入する。(A：ホームチーム、B：ビジターチーム)

・延長戦を行った場合には、OVTの欄に反則時間（反則の分数）を記入する。ただし、延長戦やゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には、横線（-）を記入する。

(記入例28)

Priod		1	2	3	OVT	GWS	TOTAL
GOAL	A	2	1	4	0	0	7
	B	1	3	3	0	1	8
SOG	A	18	12	29	2	0	61
	B	15	27	25	3	1	71
PIM	A	4	12	10	2	0	28
	B	6	8	31	0	0	45

※ ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合

(16) Goalkeepers Records (ゴールキーパーの記録) の欄

① GKAの欄にホームチームのゴールキーパーの背番号を、GKBの欄にビジターチームのゴールキーパーの背番号を記入する。

- ・ GKA1の上段には、ホームチームの第1(先発した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKA2の上段には、ホームチームの第2(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKA3の上段には、ホームチームの第3(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKB1の上段には、ビジターチームの第1(先発した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKB2の下段には、ビジターチームの第2(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。
- ・ GKB3の上段には、ホームチームの第3(交代した)ゴールキーパーの背番号を記入する。

※ エマージェンシィ・ゴールキーパーが出場した場合は、GKA3の上段に背番号を記入する。

② MIPの欄にゴールキーパーの滞氷時間を記入する。

- ・ ゴールキーパーが試合に出場(氷上でプレイ)した時間(滞氷時間)を記入する。

※ 1試合をフルに出場すれば、60:00となり、途中交代した場合には、それまで出場していた時間を記入する。
 なお、6人攻撃などでゴールキーパーが氷上にいない(エンプティネット)状況で、しかも失点のリスクを負う場合に限り、滞氷時間を減算して記入する。

※ 試合中に氷上でプレイしなかったゴールキーパーが反則を科せられた場合には、MIPの欄に滞氷時間を00:00と記入する。

※ 試合開始から延長戦終了までプレイしなかったゴールキーパーが、ゲーム・ウィニング・ショットでプレイした場合には、MIPの欄に滞氷時間を00:00と記入する。

(記入例29) Goalkeeper Records

Goalkeeper Records

GK No.	33	-	-	1	35	-
Period	GKA1	GKA2	GKA3	GKB1	GKB2	GKB3
1	20:00	-	-	20:00	-	-
2	20:00	-	-	20:00	-	-
3	20:00	-	-	12:50	07:10	-
OVT	05:00	-	-	-	05:00	-
MIP	65:00	-	-	52:50	12:10	-

※ ゲーム・ウィニング・ショットを行った場合

(19) Timeout (タイムアウト) の欄

① Timeout Aの欄にホームチームがタイムアウトをとった時間(累計時間)を記入する。ただし、タイムアウトをとらなかった場合には、横線(-)を記入する。

② Timeout Bの欄にビジターチームがタイムアウトをとった時間(累計時間)を記入する。ただし、タイムアウトをとらなかった場合には、横線(-)を記入する。

※ 両チームが続けてタイムアウトをとった場合には、最初にとったチームの時間(累計時間)の左側に*(アスタリスク)をつける。

(記入例30)

Timeout Records

Timeout A:	59:06:00	Timeout B:	-
------------	----------	------------	---

※ 第3ピリオドの19分06秒にホームチームが、タイムアウトをとった場合。

(記入例31)

Timeout Records

Timeout A:	58:37	Timeout B:	*58:37
------------	-------	------------	--------

※ 第3ピリオドの18分37秒にビジターチームが最初にタイムアウトをとり、続けてホームチームがタイムアウトをとった場合。

(20) Game Winning Shots(ゲーム・ウィニング・ショット)の欄

- ① Aの欄にゲーム・ウィニング・ショットを行うホームチームの選手の背番号を、ショットを行う順にすべて記入する。
- ② Bの欄にゲーム・ウィニング・ショットを行うビジターチームの選手の背番号を、ショットを行う順にすべて記入する。
- ③ 先攻のチームには、AまたはBの左側に* (アスタリスク)を記入する。
 - ※ ホームチームが先攻の場合には、Aの左側に* (アスタリスク)を記入する。
 - ※ ビジターチームが先攻の場合には、Bの左側に* (アスタリスク)を記入する。
- ④ GKAの欄に、ゲーム・ウィニング・ショットを受けたホームチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
 - ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを受けなかった場合には、GKAの欄に横線(―)を記入する。
- ⑤ GKBの欄に、ゲーム・ウィニング・ショットを受けたビジターチームのゴールキーパーの背番号を記入する。
 - ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを受けなかった場合には、GKBの欄に横線(―)を記入する。
- ⑥ GF:GAの欄に、ゲーム・ウィニング・ショット行った時点の得点数(ホームチームの得点:ビジターチームの得点)を記入する。
 - ※ 勝敗が決定したため、ゲーム・ウィニング・ショットを行わなかった場合には横線(―)を記入する。

(記入例) 0:0 1:0 0:1 1:1 2:0 0:2 -:-

Game Winning Shots

A	B	GKA	GKB	GF:GA
40	*20	35	33	1:0
33	32	35	33	2:0
14	17	35	33	-:-

- ※ ビジターチームが先攻で、3名ずつによるゲーム・ウィニング・ショットを行った場合の記入例。
- ※ 上の記入例の場合、ホームチーム14番の選手のゴールが有効な得点(1点)となる。

※ ゲーム・ウィニング・ショットによって試合の勝敗が決まった場合、試合結果および得点した選手の個人記録には決定時の得点(1点)だけが有効となる。ゲーム・ウィニング・ショットは、決定的なショットにより得点された時点で終了となる。
 なお、勝敗決定時の得点状況と有効な得点(何点目の得点か)は次の通りである。

勝敗決定時の得点状況	有効な得点(何点目)
1:0、2:0	1点目の得点
2:1、3:2	2点目の得点
3:2	3点目の得点

(20) Team Official (チームの役員) の欄

- ① Head Coach Aの欄にホームチームの監督の氏名を記入する。
- ② Head Coach Bの欄にビジターチームの監督の氏名を記入する。

(記入例33)

Head Coaches

Head Coarch A:	○○ ○○
Head Coarch B:	○○ ○○

(記入例34)

- ※ 代行者の場合には、氏名の右側に(代行)と記入する

Head Coarch A:	○○ ○○
Head Coarch B:	○○ ○○ (代行)

(21) Off-Ice Officials (競技役員) の欄

- ① Game Supervisor の欄にゲーム・スーパーバイザーの氏名を記入する。
 - ② Timekeeper の欄にタイムキーパーの氏名を記入する。
 - ③ Penalty Timekeeper の欄にペナルティ・タイムキーパーの氏名を記入する。
 - ④ Announcer の欄にアナウンサーの氏名を記入する。
 - ⑤ Goal Judge の欄にゴールジャッジ (2名) の氏名を記入する。
 - ⑥ Penalty Bench Attendant の欄にペナルティ・ベンチ・アテンダント (2名) の氏名を記入する。
 - ⑦ Assistant scorekeeper の欄にスコアキーパーの氏名を記入する。(2名まで)
 - ⑦ Scorekeeper の欄にスコアキーパーの氏名を記入する。
- ※ オフィシャルの担当者がいない場合には、横線(ー)を記入する。

(記入例35)

Off-Ice Officials	
Game Supervisor :	〇〇 〇〇
Timekeeper:	〇〇 〇〇
Penalty Timekeeper:	〇〇 〇〇
Announcer:	〇〇 〇〇
Penalty Bench Attendant:	〇〇 〇〇
Penalty Bench Attendant:	〇〇 〇〇
Goal Judge:	〇〇 〇〇
Goal Judge:	〇〇 〇〇
Scorekeeper's Assistant:	〇〇 〇〇
Scorekeeper's Assistant:	—
Scorekeeper:	〇〇 〇〇

(22) Game Officials (レフェリー、ラインズマン) の欄

- ① Linesman の欄にラインズマン (2名) の氏名を記入する。
- ② Referee の欄にレフェリーの氏名を記入する。
 ※ レフェリーが一人の場合には、空欄に横棒(ー)を記入する。
- ③ Signature of Referee の欄に、試合終了後、スコアキーパーは速やかにレフェリーの確認を受け、署名(サイン)をもらう。レフェリーが署名した後に、オフィシャル・ゲーム・シートに記録の間違いがあつた場合には、再度レフェリーの確認がなければ訂正できない。

(記入例36)

Game Officials	
Linesman:	〇〇 〇〇
Linesman:	〇〇 〇〇
Referee:	〇〇 〇〇
Referee:	—
Sign. Referee:	
	—

3 その他

- (1) 記入欄 (Goals、Penalties) にデータが書ききれなくなった場合。
 記入欄 (Goals、Penalties) にデータが書ききれなくなった場合は、オフィシャル・ゲーム・シートの2枚目を作成し記入する。
 ※ さらに必要が生じた場合は、3枚目を作成し記入する。
 ※ データの集計は1枚目に記入し、裏面も同様とする。2枚目以降は記入しない。裏面も同様とする。
 ※ レフェリーの確認は、1枚目に署名(サイン)をもらう。2枚目以降は横線(ー)を記入する。

4 補足

- (1) J.I.H.F. OFFICIAL GAME SHEET 簡易版の記入マニュアル初版発行。

◎ 反則略語表

Abbreviations	Explanations of penalty abbreviations:	Cd.	読み方	反則内容
ABUSE	Abuse of Officials	1	アビュース・オブ・オフィシャルズ	オフィシャルに対する粗暴な言動
AD-EQ	Adjustment of Equipment	2	アジャストメント・オブ・イクイップメント	用具の調整に関する違反
ATTITUDE	Captain and Alternate Captain Attitude	3	キャプテン・アンド・アルタネイト・キャプテン・アティテュード	キャプテンおよびキャプテン代行の態度に関する違反
BD-CK	Body Checking (women only)	4	ボディ・チェックング	ボディ・チェックング(女子のみ)
BENCH	Bench Minor Penalty	5	ベンチ・マイナー・ペナルティ	ベンチに関する反則
BLOOD	Prevention of Infection by Blood	6	プレベンション・オブ・インフェクション・バイ・ブラッド	血液感染の予防に関する違反
BOARD	Boarding	7	ボーディング	ボーディング
BR-ST	Broken Stick	8	ブロークン・スティック	ブロークン・スティック(破損したスティックの使用)
BUT-E	Butt-Ending	9	バット・エンディング	バット・エンディング
CH-PL	Infringement of Change of Players Procedure	10	インフリンジメント・オブ・チェンジ・オブ・プレイヤーズ・プロシード	選手交代の手順に反する行為
CHARG	Charging	11	チャージング	チャージング
CHE-B	Checking from Behind	12	チェックング・フロム・ビハインド	チェックング・フロム・ビハインド(背後からのチェック)
CHE-H	Checking to the Head and Neck Area	13	チェックング・トゥ・ザ・ヘッド・アンド・ネック・エリア	頭部および頸部へのチェック
CLIPP	Clipping	14	クリッピング	クリッピング
CROSS	Cross-Checking	15	クロスチェックング	クロスチェックング
DELAY	Delaying the Game	16	ディレイニング・ザ・ゲーム	ディレイニング・ザ・ゲーム(競技遅延)
DIVE	Diving	17	ダイビング	ダイビング
ELBOW	Elbowing	18	エルボーイング	エルボーイング
EQ-INF	Equipment Infraction	19	イクイップメント・インフラクション	用具に関する違反(不正または危険な用具の使用)
EX-RP	Excessive Rough Play	20	エクセシブ・ラフ・プレー	過度のラフプレー
FAL-P	Falling on the Puck	21	フォーリング・オン・ザ・パック	フォーリング・オン・ザ・パック(パックに覆いかぶさる行為)
FISTI	Fisticuffs	22	フィスティカフス	フィスティカフス(殴り合い)
GA-MI	Game Misconduct Penalty	23	ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	ゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ
GK-PEN	beyond the Red Center Line	24	ビヨンド・ザ・レッド・センター・ライン	ゴールキーパーがレッド・センター・ラインを越える行為
	to bench During the Stoppage of Play	25	ベンチ・デュアリング・ザ・ストップページ・オブ・プレイ	ゴールキーパーがプレー中断時にプレイヤーズ・ベンチに行く行為
	leaving the Crease During the Altercation	26	リービング・ザ・クリーズ・デュアリング・ザ・アルタケーション	いさかいの最中にゴールキーパーがゴールクリーズを離れる行為
	Dropping the Puck on the Goal Netting	27	ドロップング・ザ・ゴール・ネットティング	ゴールキーパーがパックをゴールネットにのせる行為
H-BUT	Head Butting	28	ヘッド・バツティング	ヘッド・バツティング(頭突き)
HAND-P	Handling the Puck with Hands	29	ハンドリング・ザ・パック・ウィズ・ハンズ	パックを手で扱う行為
HI-ST	High Sticking	30	ハイ・スティッキング	ハイ・スティック
HO-ST	Holding the Stick	31	ホールディング・ザ・スティック	ホールディング・ザ・スティック(スティックをつかむ行為)
HOLD	Holding	32	ホールディング	ホールディング(相手をつかむ行為)
HOOK	Hooking	33	フッキング	フッキング(相手を引っかける行為)
INT-S	Interference with Spectators	34	インターフェアランス・ウィズ・スペクテイターズ	観客に危害を加える行為
INTRF	Interference	35	インターフェアランス	インターフェアランス(妨害行為)
KICK	Kicking	36	キッキング	キッキング(相手を蹴る行為)
KNEE	Kneeing	37	ニーイング	ニーイング(相手をひざで蹴る行為)
L-BCH	Leaving the Player / Penalty Bench	38	プレイヤー・リービング・ザ・ペナルティ・ベンチ	プレイヤーがペナルティ・ベンチを離れる行為
MATCH	Match Penalty	39	マッチ・ペナルティ	マッチ・ペナルティ
MISC	Misconduct Penalty	40	ミスコンダクト・ペナルティ	ミスコンダクト・ペナルティ
OTHER	Other Offences	41	アザー・オフense	その他の反則
REFUS	Refusing to Start Play	42	リフュージング・トゥ・スタート・プレー	プレーの開始を拒否する行為
ROUGH	Roughing	43	ラフティング	ラフティング(乱暴な行為)
SLASH	Slashing	44	スラッシング	スラッシング
SPEAR	Spearing	45	スピアリング	スピアリング
T-BCH	Team Officials Leaving the Player s Bench	46	チーム・オフィシャルズ・リービング・ザ・プレイヤーズ・ベンチ	チーム・オフィシャルがプレイヤーズ・ベンチを離れる行為
THR-ST	Throwing the Stick or Any Other Object	47	スローイング・ザ・スティック・オア・エニィ・アザー・オブジェクト	スティックやその他の物を投げる行為
TOO-M	Too Many Players on the Ice	48	トゥー・メニー・プレイヤーズ・オン・ジ・アイス	メンバーオーバー
TRIP	Tripping	49	トリッピング	トリッピング
PS	Penalty Shot	-	ペナルティ・ショット	ペナルティ・ショット

J.I.H.F. OFFICIAL GAME SHEET 簡易版の記入マニュアル

平成23年9月26日 初版発行

監修：公益財団法人 日本アイスホッケー連盟 事業本部 谷田 順一
発行：公益財団法人 日本アイスホッケー連盟 事業本部
〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号（岸記念体育館内）
電話（03）3481-2404 FAX（03）3481-2407
URL <http://www.jihf.or.jp> E-mail jihf@jihf.or.jp

©2011 J.I.H.F. 公益財団法人 日本アイスホッケー連盟